



●シリーズ● 町民インタビュー

町内の小学校で唯一結成されて活動する谷地西部小のみどりの少年団のメンバーにインタビューしました。(記事は2～3P)

みどりの少年団 人も里も楽しく 2P
榎川治水に田んぼダムは有効か 4P
検討どうする河北病院のあり方 9P
10人が一般質問

<http://www.town.kahoku.yamagata.jp>

山形県河北町議会 山形県西村山郡河北町谷地戊81 〒999-3511 ☎0237-73-2119 編集／広報広聴常任委員会

印刷／株式会社武田印刷



わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きました。

人とのつながり

● 旭町 菅原 佐智子さん



自分の好きなことをするのは楽しい。一人ですよりは、相手がいる方が脳の活性化になる。

月に一度か週に一度の集会日が待ち遠しい。私は介護施設のボランティアのぞみ会と紅の里昔語りの会に入って活動しています。活動の日は、パッチリ目が覚めるし、気持ちもシャキッとします。

議員の方も職員の方も、お忙しいと思いますが、会の一員として活動すれば町民の声は直接耳に入るし、活動するといろいろなことが感じ取れると思います。

会が誕生し一人立ちができるまで町が助成する。それぞれの会が自発的に活動できるようになれば河北町は「住みたい町」になると確信します。

昨年、12月11日の昔語りの日には、昔話3話と谷地大黒舞の由来の話と踊りを伝承しました。

汗を流し練習を重ねた町会議員もおり有意義な会となりました。

本年も6月から12月までどんがホールで昔話を伝えていきますので、どうぞ聞きに来てけらっしゃい。

ブラボー！サッカー日本代表 そしてモンテディオ山形

● 高関南 齋藤 秀徳さん

2022年ワールドカップサッカー、カタール大会で日本代表は惜しくもベスト8への壁は破れませんでした。強豪ドイツ、スペインに初勝利し世界中を驚かせました。私もTVの前で、長友選手の「ブラボー！」をまねて連呼しました。

私は、代表サッカー以上に地元のモンテディオ山形もJ1初昇格を最終戦で逃した2001年からずっと応援しています。

その年、息子は地元の河北FCサッカースポーツ少年団体験会に参加し、小3になって入団。ずっと家族旅行はモンテの他県アウェイでの試合応援です。

今年最後に行ったプレーオフ岡山、熊本戦、サポーターは60歳以上の方々も多く2時間飛び跳ね、チームと若いサポーターから勇気と元気をもらいました。

他の市町村応援デーには、公営バスでの応援も見られ、一生懸命さを感じます。

ぜひ河北町も町営バスでの応援支援など、町民皆さんで、モンテブラボー！と叫び、元気と健康をもらいましょう。



12月議会の閉会後に、阿部恭平さんが新たなステージに挑戦するためとして河北町議会議員を辞職しました。

昨年、一昨年と続いた大雪です。今年はあまり降らないことを願いつつ、町はしっかり備えています。

新型コロナウイルスの第8波がインフルエンザと重なりそう心配ですが、あわてずに、それぞれの感染防止にしっかり取り組み、自己免疫力を高めるためストレスをためず、十分に睡眠をとり、もうひとがんばりしましょう。

(きむら)

広報広聴常任委員会

委員長 木村 章一
副委員長 吉田 芳美
委員 佐藤 修二
委員 齋藤 隆
委員 細矢 誓子
委員 石垣 光洋

編集後記

みどりの少年団 人も里も楽しく

みどりの少年団は町内では、谷地西部小学校のみで結成されていて、全校生徒が参加しています。

今回は学校を訪問して、代表してもらった4人のメンバーにインタビューしました。

みどりの少年団は、次の時代を生きる子どもたちが、緑と仲良くなり、緑が好きになり、緑を守ったり育てたりする活動をしています。

そして、ふるさとを好きになり人も好きになる、心が豊かな人間に育っていくことを目的にしています。

コロナ禍の中でも、いろいろ工夫しながら活動していました。

言葉調べは楽しい

4年 堀米愛さん

私は、国語辞典で知らない言葉を楽しく調べました。

星座でこぐま座を探しましたが、難しくあきらめました。

紅花の花つみは痛いけどがんばった

4年 堀米愛さん

紅花の花つみをしました。痛かったけどがんばりました。

つんだ後は、5年生と6年生が紅もちにしてくれました。



秘伝豆については、どんな掛け合わせをして、秘伝豆が出来たのか勉強しました。

みどりの少年団は谷地西部小学校だけなので、学校を緑でいっぱいにしたいです。

中央公園につじけヤキ植えた

3年 宇野結愛さん

紅花の種まきをしました。

植樹祭では河北中央公園で、つじとケヤキを植えました。

私は、木や花を植えて、町を自然いっぱいにしたいです。



枝豆は家でゆでて見せ合って食べた

3年 宇野健さん

紅花つみは、縦割り班でやりました。袋に半分くらいいつも人もいました。

1年生の時に、紅花



紅花つみでは、ハチが怖かったことを覚えていました。

紅花つみをして、そのあとハンカチを染めてもらいました。

私のやりたいことは、

資料館に行つて、紅花の歴史を学んだことを思い出しました。

豆を枝豆で食べる時は、コロナなので学校で一緒に食べられなくて、家に持ち帰ってゆでてもらい、皆んなでタブレットで映して見せ合ってから食べました。

「はかせちゃんタイム」は、生徒も先生も、なんでもいので好きなことや興味のあることなど、何を勉強するか自分で決めます。

学校も勉強も楽しくなる時間です。

公園を自然で

3年 阿部未依さん

はかせちゃんタイム

自然災害の調査

3年 宇野健さん

僕は、パソコン室のパソコンで、自然災害について調べました。



なわとびに挑戦

3年 阿部未依さん

私はなわとびに取り組みしました。



紙粘土に思いっきり

3年 宇野結愛さん

私は、紙粘土に思いっきり、楽しく取り組みました。

近くの川に

3年 阿部未依さん

私は近くの川に魚を逃がして（放流して）、魚がたくさんいる川にしたいです。

遊ぶところを

4年 堀米愛さん

遊ぶところを、もっと増やしてもらいたいです。



ディズニーランドと

3年 宇野結愛さん

私は、ディズニーランドとテーマパークを作ってもらって、にぎやかな町がいいです。

アゲハチョウを

3年 宇野健さん

僕は、環境を良くして、アゲハチョウなどをたくさん増やしてほしいです。

12月議会
5日～9日

12月定例会が開催され、一般質問や議案審議などがおこなわれました。10月11日には臨時議会が開催され補正予算などが審議されました。
そのおもな質疑内容は4P～5Pに、議案のおもな内容と審議結果、議員の賛否一覧は6Pで紹介しています。

物価高騰の1万円支援 2月上旬から給付開始

問 1世帯に1万円が、
非課税世帯や家計急変
世帯以外の世帯に給付
される。

どんな日程で給付されるのか。

総務課長 電力等価格
高騰支援給付金は、1



どんがホールで行われた議員と語る会

月下旬から2月末まで
確認書用紙をお届けし
て返送をいただき、2
月上旬から給付させて
いただく予定だ。

施設の光熱水費も 見直しすべきでは

問 電気代や燃料費の
高騰に対応する予算が
あるが、指定管理のど
んがホールなどの光熱
水費の、見直しも必要
なのではないか。

施設管理者と事前の
協議はしたのか。

商工観光課長 指定管
理の契約の中で、対応
できるのではないかと
判断している。

今後の見直しを含め
て、協議していきたい。

ひなの湯に財政支援 指定管理料のワクつくる

問 ひなの湯の指定管
理料として、今年度は
4700万円が支出さ
れる。

何か。どんな努力をし
ているのか。

商工観光課長 コロナ
禍の影響で、入湯者が
減った。

赤字を補填してきた
湯楽亭の利用制限が続
いて、赤字になった。



ひなの湯の売店

人気が出てきたサウ
ナを早い時間からオー
プンし、ひなの湯アプ
リを開発するなど、頑
張っている。

コロナ収束の見通しは 感染予防に最大限

問 新型コロナウイルスのワ
ク接種が、生後6か
月から4歳までの子ど
もにも実施される。
コロナ収束見通しと
して、

免疫を6割以上の人
が獲得する。
インフルエンザのタ
ミフルのようなコロナ
治療薬が普及する。
コロナウイルスが弱
毒化する。

などの条件をあげる
者がいるが、町として
の見通しはどうか。

町長 アンテナを張っ
ているが、まだ答弁で
きる状況にない。
ともに感染予防の取
り組みを、最大限取り
組んでいく。



田んぼダムの仕切り板(宇都宮市)

槇川の治水に 田んぼダムは有効か

問 槇川治水のための、
田んぼダムの有効性の
検証とは、どんな内容
なのか。

農林振興課長 町とし
て、県が検証するお手
伝いをする。

約7ha×2か所の

それぞれの田んぼに、
排水の仕切り板を設置
させてもらう。

この仕切り板には5
センチほどの穴が開い
ていて、普通の雨でも
大雨の時でも、一定の
水量を流し続ける。



総合防災訓練

国と町の給付金 重複して給付を

問 国からの出産子育
て応援交付金が、令和
4年4月以降に妊娠届
を出された方に、計10
万円給付される。
河北町独自の安心子
育て応援給付金と一緒
に、妊娠出産までに20
万円給付される。

この先も続く給付と
考えられるかどうか。

町長 国の交付金は、
継続するものと思う。

国のものは町の応援
給付金と類似性がある。
今年度は重複して給
付することを、認識し
ながら検討したい。

槇川へ大雨水流入の
ピークを、ずらすこと
ができるかどうか、県
が測定して検証する予
定だ。

仕事なくなった場合は 家計急変世帯に

問 1世帯に5万円を
給付する、住民税等非
課税世帯等に対する給
付金は、実施中で締め
切りが1月31日だ。
対象の家計急変世帯
は、コロナなどで仕事
が無くなった場合も該
当する。

該当者に、広くお知
らせして、利用しても
らうべきではないか。

すでにどれくらい申
請があったのか。窓口
はどこになるか。

健康福祉課長 11月15
日の広報かほくとホー
ムページでお知らせし、
家計急変世帯は2件の
申請があった。

窓口は、健康福祉課
の社会福祉係となる。

防災テレフォン

しっかり改良を

問 現状の防災テレフ
ォンサービスは電話を
かけると、応答してか
ら6秒の無音、ピンポ
ン音の後に15秒もの無
音があつてから防炎情
報が流れ、あきれて電
話を切ってしまう。

この際しっかり改良
すべきではないか。

防災危機管理主幹 引
き続き確認して、検討
したい。

給付金の通知に アンケートの同封を

問 電力等価格高騰支
援給付金は、河北町独
自の取り組みだ。

確認書用紙を配布す
る際に、アンケート用
紙を同封してはどうか。

総務課長 電力等価格
高騰支援給付金の支給
が目的なので、アンケ
ートは別の機会に取り
組みたい。具体的な計
画はない。

10 議員が一般質問



一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

8・9P

吉田 芳美 議員

- ①県立河北病院について
- ②道の駅河北について
- ③カーブミラー設置要望への対応が非常に遅いことについて

細矢 誓子 議員

- ①人口増を図るための新たな施策の考え方について
- ②コロナ規制緩和後の本町の観光施策について

槇 正義 議員

- ①西村山地域医療提供体制検討会の動向と森谷町長の対応について
- ②町内108地区の再編と高齢者が安心して暮らせる町内会、団体の運営について
- ③河北町地域振興総合交付金の加算額事業について

10・11P

木村 章一 議員

- ①除雪は住みよい、住みたいまちづくりに欠かせない問題ではないか
- ②槇川の治水対策だけが遅れ、取り残されている状況をどのように前進させるか

東海林信弘 議員

- ①中学校の部活動における地域移行について
- ②タクシー試行期間の結果や課題、今後の公共交通のあり方について

阿部 恭平 議員

- ①県立河北病院と西村山地域医療提供体制検討会への町の方針について
- ②地域経済循環の促進について
- ③募集型のまちづくり参加の導入をすべきではないか ※

12・13P

石垣 光洋 議員

- ①法定外公共物の取り扱いについて
- ②町長の政治姿勢について

丹野 貞子 議員

- ①令和4年度策定の地域防災計画の見直しについて
- ②介護支援ボランティアポイント事業の提案について
- ③職員の研修について

岡田 桂司 議員

- ①新規就農者確保と育成について
- ②河北町児童動物園リノベーション事業について

14・15P

齋藤 隆 議員

- ①光触媒抗菌施工を公共施設に導入することについて

※印は、質問をしましたが、記事はありません。

上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。

町政に問題提起や政策提言

審議結果 議員の賛否一覧

（12月定例会） 議第76号は令和4年10月11日臨時議会

賛成…○ 反対または棄権…● 欠席…欠

（議長は採決には加わりません）

議案番号	議決結果	議員の賛否											
		1岡田桂司	2齋藤隆	3槇正義	4佐藤修二	5吉田芳美	6東海林信弘	7阿部恭平	8松田收作	9丹野貞子	10木村章一	11石垣光洋	12細矢誓子
76	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員発議第6号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

ワイン提供の道の駅 持続性を問う 契約白紙・改修停止 ワイン消極的



吉田 芳美 議員

問 改修に8960万円投入し経営は民間委託。1階はワイン醸造、3階はレストラン。4月リニューアルオープンとしている。

も白紙に戻す。改修工事も一旦停止。ワインの醸造は消極的継続図る。ご迷惑を掛けることになった。

指定管理料だけでは賄えず赤字が懸念される想定収支だ。民間企業に町が補填するのか。地元ワインで賑わい創出・話題性はあるが、持続性危ぶむ声が圧倒している。計画からの撤退や規模縮小など見直しが必要だ。

町長 4月オープンを断念する。指定管理者への設置や更新願いを区長がしても返事ない。予算を確保して町民の付託に答えるべきだ。

町長 河北町は③案を支持と表明している。西村山地域の医療体制は、県立河北病院の存続をベースにした医療体制の構築に向け検討会に臨みたい。

カーブミラー

問 見通しの悪い場所

への設置や更新願いを区長がしても返事ない。予算を確保して町民の付託に答えるべきだ。

防犯危機管理主幹 現在32件の要望を受けている。地域の安全を守る基本姿勢で予算編成に望む。



道の駅河北

人口増を図る 取り組みを 働き続けられる 環境整備が重要



細矢 誓子 議員

問 本町で実施されている人口増施策は。

町長 住宅を新築・購入の時は最大100万円補助や県外移住者の家賃補助、移住世帯向けの食の支援等がある。

住居への支援や体験住宅の活用
問 実績が上がっている施策とその分析は。
町長 住宅への支援だ。



かほくKOGINFESでにぎわう紅花資料館

とし、新しい観光形態を関係団体と連携し振興を図る。

協力隊の成果や発信大使の支援に期待
問 インバウンドを本格化させる施策は。

町長 協力隊の活動で、台湾からのツアーに紅花資料館への訪問の予定がある。また、発信大使の支援で大きく展開することに期待する。

促進事業補助金は、多数の申し込みがある。体験住宅利用率も高い。

7世帯16人が移住
問 移住者等の数と内容は。

町長 令和3年度は、7世帯16人。親との同居、就農、田舎暮らし、結婚が内容だ。

働き続けられる環境支援と宅地分譲

問 新しい視点で人口増を図る取り組みは。

町長 働き続けられる環境の支援が重要だ。旧町民プール跡地の宅地分譲や空き家活用を検討する。

近隣市町との連携や新旅行形態の振興

問 新しい視点の観光施策構築は。

町長 国内外への情報発信と近隣市町との広域的な連携を基本方針

※「検討会」に臨む 町長の姿勢は



榎 正義 議員

河北病院存続を ベースに臨む

くべきだ。

県立河北病院の存続をベースに議論に臨む。

町内108地区の再編・見直しの検討を

問 町内108全地区を対象に区長を委嘱し地区活動を実施しているが、区によっては世帯数の減少等により役員選出、具体的活動に困っているとの声がある。

町長 県立河北病院と寒河江市立病院を統合し、新病院を設置するとした第1案に絞った提案が行われた。町長の考えは。

町長 県立河北・寒河江市立両病院を統合する案に絞るのではなく、第2・3案についても丁寧に議論したうえで1つの案にまとめていく。

地区の再編・見直しは慎重に

町長 町内108地区のうち、世帯数が5戸と少ない地区もあるが、地区の見直しは「河北

町区長設置規則」による108区の設定。

区については歴史的経過もあり、町が先行して見直すことは慎重に考えるべきだ。

地域振興総合交付金加算額の引き上げを

問 河北町地域振興総合交付金加算事業の内、地域共助除雪事業、敬老事業について、具体的実態からみて算定額を引き上げるべきとの声が多い。

町長 地区からのアンケート結果や要望等を踏まえ、来年度に向けて検討していく。

※「検討会」は西村山地域医療提供体制検討会の略
第1案 県と寒河江市が新法人を立ち上げ、県立河北・寒河江市立両病院を統合し、新病院を設置する
第2案 寒河江市立病院を中心に入院機能を集約し、新病院を設置する。県立河北病院は、無床診療化
第3案 現在の医療体制を維持し、各自治体が病院を運営

県立河北病院



交差点の見通し確保や 間口除雪を くらしにも目を向けた 除雪へ



木村 章一 議員

**町民アンケートで
除雪求める切実な声**
問 河北町の日本共産党議員団で町民アンケートに取り組み、全世帯の44%の2750世帯に配布し、中間まとめの段階で290人から回答があった。道路の見通し確保と間口除雪について、切実な声が寄せられた。

これまでを超えた除雪を求められており、応えるべきだ。
相談したい件は「除雪ホットライン」に伝えれば良いのか。
町長 これまで以上に、くらしにも目を向けた除雪が求められている。都市整備課長 昨年は見通し確保に2チームで取り組んだ。状況に合わせて対応したい。間口除雪は、高齢者や障がい者のみの世帯で、希望する世帯に対応している。県道や国道に接する間口除雪は、地域の交付金活用などで対応していきたい。「除雪ホットライン」でも対応している。

**横川の治水対策が
一歩前進へ**
問 11月上旬に、横川治水を担当する県職員と町行政、横川地元の住民代表などの意見交



交差点見通し確保の除雪を

換会が開催された。ようやく、横川の治水対策が進み始めたということか。
町長 町から県に強く要望し、横川治水が一歩前進する有意義な懇談会となった。
**横川の排水機場は
検証開始を早急に**
問 最上川本流の治水は、堤防の設計や用地

買収などの段階に進んでいるが、横川はこれからスタートだ。横川の排水機場の検証は、田んぼダムの検証と並行して、早急に進めるべきだ。都市整備課長 田んぼダムが横川治水にどんな効果があるかの検証と並行して、横川の排水機場の検証も進めるように求めている。

部活動の地域移行 町の考えは 検討協議会を 立ち上げ進める



東海林 信弘 議員

問 部活動地域移行についての進め方は。

町長 令和5年1月以降に、検討協議会を立ち上げ、地域移行の課題を整理し、西村山教育委員会や校長会、西村山中体連、保護者及びスポーツ、文化関連団体等と、情報共有を行っていく。

**休日の部活動は中止
移行の課題は。**
問 休日の部活動地域移行の課題は。

町長 受け皿となるスポーツクラブ等、運営体制の構築やその指導

者の確保や中体連等のあり方が課題だ。また、保護者の負担についても、考慮する必要がある。

**部活動支援員が
教員の働き方改革に**
問 河北中の部活動支援員の効果は。

町長 顧問の部活動指導時間の削減が図られ、教材研究、生徒と向き合う時間が確保された。

**タクシーを活用した
試行期間の結果は**
問 タクシー利用助成制度の登録者と利用状況は。

町長 現時点での登録者は129名、利用者は数58名、利用件数は

360件となっている。自宅から医療機関や買い物施設への利用が多かった。

**当日の予約検討を
試行期間の要望や課題は。**
問 試行期間の要望や課題は。

町長 当日の予約検討、目的地の追加、制度の周知徹底、路線バスとタクシー利用のバランスの検討など、さらに分析検証し公共交通の

構築につなげたい。

周知方法に工夫を
問 制度自体を知らなかったとの意見もあったが、どんな周知方法を実施したのか。

まちづくり推進課長 広報、ホームページ、広報、ホームページ、区長会などへ説明した。今後は、周知方法を工夫し多くの方から利用していただきたい。



課題が多い部活動の地域移行

河北町から 病院について提案を 意見集約し 反映していく



阿部 恭平 議員

問 河北病院について本町が西村山の中心となり、意見集約や提案をすべきではないか。

町長 他自治体が「地域医療と県立河北病院を考える会」に参加しての協議は難しい。しかし、各方面からの意見を集約し今後の議論に反映していきたい。

**医師確保のために
調査を**
問 町独自の支援を検討するためにも医師会や山形大学医学部等に、医師確保のために何が必要かを聞くべきではないか。
町長 医師会にも相談していきたい。

**地域経済循環の
現状と認識は**
問 地域経済システム（RESSAS）のデータでは、地域経済循環で考えると本町で稼いだお金の内250億円が町外で使われている。町の地域経済循環に対する現状と認識は。
町長 民間消費が27億円、民間投資が51億円、行政の支出を含むその他支出として172億円流出している。

**地域経済循環分析の
活用を**
問 地域経済循環を分



どんどんカードに加え地域通貨導入を

析すれば、河北町のお金がかかるように回っているのかが分かってくる。あるいは、本町の産業の強みや課題も見えてくる。

その上で、企業誘致等の施策に活かしていくべきではないか。

商工観光課長 地域経済循環を分析し、今後の施策に活かしていく。

**独自の地域通貨の
導入を**
問 消費の流出を防ぎ、既存の事業所の売上増を図ることが必要。そのために、国や県の補助金が活用しやすいうちに独自の地域通貨を導入するべきではないか。

町長 1つの手段として検討していく。

町長の政治姿勢を問う

町民目線で改善に努める



石垣 光洋 議員

法定外公共物の維持を問う

里道などの管理は、町長 管理に関する法律の適用外の道路などは町が財産管理を行っている。

資産価値は低い。生活と密着した地域の共有財産という側面もある。

維持管理は地域住民の方に行っていたいている。

補助制度を設けている。地域住民の協力により維持管理に取り組んでいく。

問 教育への取り組みは、

町長 幼児教育では、人間性の基礎を養う。生きる力の基礎となる小中学校教育の充実を図っている。

小学校のあり方については地区懇談会を行っているところだ。

教育の充実には切れ目のない支援が重要である。

地域活動支援の充実を問う

町内会の活動支援の充実を求める。

町長 総合交付金事業は基本事業の他、11の加算事業となっている。見直しの必要もある。

備品の整備や、講師の派遣などもある。活動の継続を支援し

ていく。

給食費半額助成

問 子育て支援の充実を求める。

町長 高校3年までの医療費無料化をした。

バス定期券購入を補助している。

出生時、小・中学校入学時に応援金を支給し、令和4年度は高校

入学時に支援を拡大した。

小中学校給食費の半額を助成している。

河北町子ども家庭総合支援拠点を整備する。

行財政改革の推進

問 改革を推進すべき。

町長 町民目線での事業の改善に努めている。



町道の維持管理の充実を

防災士の役割を明確に

地域防災計画見直しで役割を明記



丹野 貞子 議員

問 河北町防災士会の立ち上げと自主防災組織活動における防災士の役割の明確化を。

町長 現行の地域防災計画には「町は町内会の中核となつて平常時は自主防災組織の訓練の企画・指導、住民への防災知識の普及活動を行うとともに、災害発生時は率先し応急対

策活動にあたる自主防災リーダーとしての防災士の養育及び育成に努める」としている。今後の計画では役割を明記する。

ボランティアポイント事業の開設を問う

高年齢者が自らの介護予防及び健康増進に積極的に取り組むことを目的とする、介護支援ボランティアの活動を本町でも取り入れてはどうか。

町長 この制度は介護保険法の規定に基づき地域支援事業交付金を財源として実施できる事業。

いきがいくりと社会活動への参加促進、既存の事業の更なる推進などの視点も踏まえ総合的に考える。

児童動物園改修は

職員も研究を問う

児童動物園の担当



動物にやさしいリノベーションを

職員は他の動物園を視察・研究して事業を進めてほしい。

町長 ここ数年他の動物園との交流や視察は行っていない。

リノベーションプロジェクトが本格化する中、他の動物園を参考

にすることは必要だと認識している。

同じ規模、積雪が多い地域の動物園など実際に現地を視察し研究はすることは大事である。

中高生に

農業の楽しさを教えては

農業に関心 持ってもらおうことが大切



岡田 桂司 議員

問 河北町の新規就農者の状況は。

町長 新規就農者は7人である。非農家出身者が3人、農家出身者が3人、学卒者が1人である。就農形態別では、自営農業が4人、雇用就農が3人である。また、女性就農は2人であった。

離農者の農地をどうする

問 高齢化による離農者の予測をして、将来どのくらいの人数になるか、数字で把握すべ

きである。そして担い手や新規就農者の確保にあたる必要があるのではない。

農林振興課長 まず田

畑を誰がやっているか。色染めして把握したい。「人・農地プラン」の中で町を谷地・北谷地・溝延・西里と四つに分けて、将来どういう方に預けたら良いか、アンケートや希望を取り、どんな作物を誰に耕作してもらったら良いか探りたい。

農業の楽しさを問う

高校生や若い世代にスマート農業や近代農業を紹介し、カッコいい・面白そうと思ってもらうことが必要な

のではない。

町長 私も同じ認識である。若い世代に関心を持っていただくことは大切である。

児童動物園の

リノベーションに思う

問 動物たちの檻はそのままでもいいのか。動物たちに合わせた

檻の大きさが必要なのではないか。

清潔感ある檻で、楽しく暮らせるようにすべきではないか。

町長 動物に優しくすみややすい環境になるよう、リノベーション事業と並行して、環境整備を図っていききたい。



無人田植え機

庁舎等に光触媒抗菌 施工の導入を

効果と費用について 調査していく



齋藤 隆 議員

光触媒抗菌施工の 有効性はどうか

問 コロナ禍で、除菌、抗菌への関心が高まり、メディアなどでも光触媒という言葉が取り上げられるようになった。光触媒抗菌施工の有効性に対する認識は。

町長 光触媒とは、酸化チタンを主成分とし、太陽光などの光を当て

ると強い酸化・親水反応が促進される物質で、汚れなどの有機物の分解や、脱臭・抗菌、汚れや曇りの防止などに高い効果を発揮する。外壁、屋根、内装などの建材、衣類、電化製品等、多分野の製品に使用され、ウイルス減少にも効果がある光触媒については、コーティング後の効果が数年持続すると聞いている。

無料で抗菌施工の 申し出に未回答はなぜ

問 新庁舎の一部をボランティアで抗菌施工させてほしいという町内業者の再三の申し出に対し、未だに回答がないのはなぜか。

町長 当初の申し出は、新庁舎建設中で、具体的な提案を聞くことが難しいため回答を保留していた。

新庁舎建設後にも申

河北町の負担金は 1億2883万円

東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

令和4年11月24日、

東根市議会議場で第3回定例会を開催しまし

た。提案された5議案は、いずれも原案の通り認定、可決しました。

①損害賠償の額の決定の専決処分報告について 令和4年7月25日、し尿収集車を運行中に発生した物損事故により生じた損害の賠償を行うもの。

②職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 職員の休日及び休暇に関する人事院規則の一部改正

に準じ、所要の改正を行なうもの。

③職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための措置に係る人事院規則の一部改正に準じ、所要の改正を行なうもの。

④令和4年度組合会計補正予算(第1号)について 2034万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ21億3644万円とするもの。

歳入は、物品売払収入、繰越金、雑入の増、組合市町負担金、繰越金、組合債の減など。



歳出は、人事異動による人件費の調整及び事業費確定による減、施設整備基金積立金の増、光熱水費の増など。

⑤令和4年度組合市町負担金の確定について 確定額は3市1町で9億7084万円となり、河北町の負担金は1億2883万円。

令和3年度 一般会計・特別会計決算 を認定

西村山広域行政事務組合議会

令和4年10月31日、

寒河江市市議会議場で第2回定例会を開催しました。

提案された4議案は、原案の通り可決しました。

①令和3年度一般会

計歳入歳出決算の認定について 決算額は、歳入14億9112万円、歳出14億7947万円となり、実質収支は1164万円。

②令和3年度寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額は歳入10億627万円、歳出10億3363万円となり、実質収支は3363万円。

③令和3年度交通災害共済特別会計歳入歳出決算の認定について 決算額は、歳入118万円、歳出1094万円となり、実質収支は24万円。

④職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について 職員の育児参加のための休暇の対象期間を拡大するため、所要の改正を行うもの。

変化しているか。

管内への搬送が激減しているのは、西村山地域の医師が少なくなり、医療と救急受け入れの態勢が、相対的に弱体化している表れではないのか。

事務局長 救急車の管内への搬送は、20年前の平成12年は1800件、85%だったが、令和3年には1328件、45%に減少している。

理事長(寒河江市長) 医師不足で、医療体制がニーズに答えられていない表れではないか。

廃止の交通災害共済 基金は加入者数で分配

問 廃止した交通災害共済の基金は、どうすることになるのか。

事務局長 令和3年度で廃止になり、令和6年度ですべての支払いが終了するので、昭和

54年から令和3年までの、市町の加入者数に合わせて分配する。

それぞれ交通安全事業などに、活用されるのではないかと。

到着した救急車が

走りださない問題は

問 救急車が出動し現場に到着しても、1時間程度も走りださない場合がある。

どういう問題があるのか。

消防長 搬送先の病院選定に手間取っている。まずはかかりつけ医があるか。そこが受け入れ可能か連絡を取り、だめなら、それから受け入れ可能な医療機関を探すことになり、時間がかかっている。

コロナ対策として 公共施設に活用 の考えは

問 新型コロナウイル

し出があったが、建設後1年間は、建物に瑕疵がないか等の経過を見る必要があったこと。コーティング剤による木材等への影響、効果や持続性について検討する必要があったことなどから、回答はしていない。

対策として、光触媒抗菌施工を庁舎はじめ学校等の公共施設に導入する考えはないか。

町長 光触媒コーティングとして建物等に施工する場合、相当の面積となることや、効果を持続させるには施工を数年ごとに繰り返し、コストも想定されることから、効果と費用について調査していく。



抗菌施工中のキッズコーナー(庁舎1階)



救急搬送の訓練

救急車の管内搬送 20年で85から45%に激減

西村山広域事務組合議会のおもな質疑内容を紹介します。

問 救急車による、最近20年間の搬送先は、西村山の管内と管外に分けると、どのように

11月25日に河北町議会議場で、谷地高の3年1組37人が、高校生議会に参加しました。
生徒9人が森谷町長に一般質問を行い、議長は押野優太さんが務めました。

県立谷地高等学校の 生徒9人が町長に質問



道の駅で親子向けのサービスを 運営者と検討する

第1班 柏倉綾香

問 道の駅について親子連れに対するサービスの企画を。

町長 改修工事と合わせて検討していく。

問 葡萄で子ども用の商品の開発を。

町長 生産者や運営者と、3階のレストラン

での提供を考えたい。

問 フリーボードの設置をすべき。

町長 情報の共有や、河北町の魅力発信になることだ。運営者と検討する。



子育て支援の工夫を 支援・イベント を企画する

第2班 はちや あずさ 八矢梓里

問 町の子育て支援は。4カ所の子育て

支援施設で連携をとりながら支援している。

問 場所を変えてイベントを開催すること

は。

町長 スタッフが町内の施設に出かけて活動している。

問 屋外のイベントをやるべきだ。
町長 低年齢のお子さんが屋外で楽しめるイベントを企画していく。



イベント開催を増やせないか 利用者の安全を図る

第5班 しょうじ しんや 庄司慎哉

問 施設のイベント開催の頻度は。

中央図書館ではお話し会などに親子で参加いただいている。

町長 コロナ禍で施設の利用制限をしている。県、国の状況に合わせ徐々に緩和している。

問 利用者の安全をはかりながら利用拡大に努める。

町長 観光地や企業見学を親子で参加できるツアーを企画してみている。



に河北町の魅力を全国に発信してもらっている。

空き家利用の方法は 有効な仕組みを調査

第3班 しらた かえで 白田 楓

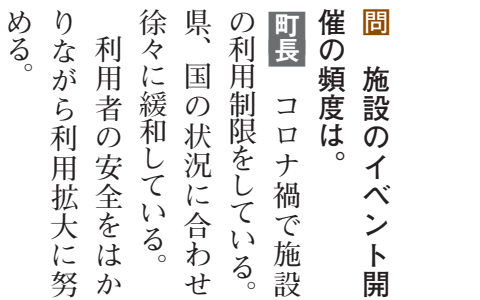
問 空き家バンクのホームページを作るべき。

町長 空き家バンク制度について周知している。

移住ポータルサイト「ポータルやまがた」で広域的に発信している。見やすいホームページに努める。

問 空き家を子育て支援に活用しては。

町長 有効なマッチングの仕組みなどを調査研究する。



町の特産品PRは

町の魅力を発信

第4班 としあけいん たいが 東海林大雅

問 特産品のPR活動は。

町長 埼玉県大宮駅前の「まるまる東日本」で町の魅力発信を行っている。

東京の三軒茶屋にアテナショップ「かほくらし」を設置し、販売

料理の提供をしている。

問 景品付きスタンプラリーの設置の考えは。

町長 商工会と連携し検討する。

問 観光の新しい取り組みは。

町長 町制70周年のイベントを計画している。



子育て世帯の 移住体験を 希望を調査し 方策に反映する

第6班 したら なお 設楽奈緒

問 移住体験住宅をもっと活用しては。

町長 リニューアルする。最新の情報が速やかに届けられるようになる。



紅花の効能PRを

健康と結びつけ検討

第7班 富澤アスカ

問 学園祭など紅花の外部イベントの利用を増やすべき。

町長 紅花祭り、紅花マラソンの際に、ハンカチの紅染め体験を行っている。紅花資料館では、紅染め体験を行うことができる。

問 紅花の効能・効果をメディアに取り上げてもうらう必要がある。

町長 冷えの改善などの効果があると言われている。イベントの際も紹介している。

紅花と健康を結びつけたPRも検討する。



空き家を民宿にしては所有者の意向把握から

第8班 土田佳歩

問 空き家を民泊にして、移住につなげられないか。

町長 現在は、他市町村の宿泊施設やひなの宿を利用されている。町内には農家民宿もある。空き家所有者の意向を把握し、支援については研究していく。

問 空き家で古民家カフェを作ることは。

町長 町や物件の情報を発信することから。資金確保の情報を提供し実現を後押ししていく。

空き家バンクへの登録を

活用を推進している

第9班 安藤梨華

問 空き家バンクの認知度は。

問 登録のための対策は。

町長 空き家所有者に空き家バンクへの登録を推進している。

アンケートでは回答者の7割が制度を認知している。

町長 諸事情に係る相談や調査、空き家を活用したい方への紹介などを専門的な業務を委託し、空き家の有効活用を推進している。



対策が必要。対策計画を策定している。



議長を務めた 押野優太さん



政策提言書と

令和5年度当初予算編成に向けて要望書を提出

12月27日、議会は森谷町長に、政策提言書と令和5年度当初予算編成に向けての要望書を提出しましたので、その内容を紹介します。

提言1 新庁舎とともに活力あるまちづくりについて

- 1 農工商観光連携推進ネットワークを含め、産業の活性化の推進を進めること
- 2 新庁舎とリノベーション後の動物園を活用した賑わいづくりを進めること
- 3 現「道の駅河北」のオープンを早急に進め、新しい「道の駅河北」の構想を計画すること。

提言2 除雪のさらなる充実について

- 1 間口除雪、交差点の見通し確保については、町民の要望に即した除雪体制の強化を図ると共に、地域振興総合交付金を活用した地域活動を後押しすること。
- 2 空き家バンク、危険空き家の除却、空き家・空き地の活用事業については、所管課の一本化を図ること。
- 3 小学校統廃合に関連した検討会などの情報は、各地区へ速やかに提供し、共有を図ること。
- 4 県立河北病院の存続については、地域医療の本質を見極め、各市町の合意を図ると共に、町民にも丁寧な説明を進めて行くこと。



令和5年度当初予算編成に向けての要望書

【総務産業

常任委員会所管】

- 1 空き家の活用について、会計年度任用職員や地域おこし協力隊など専門員の配置をすること。
- 2 動物園のリノベーション後の賑わい創出への仕掛けを準備すること。
- 3 県立河北病院に対し、町としての応援を

検討すること。

4 カーブミラーに町の予算も投入し、新設や更新を加速させること。

【厚生文教

常任委員会所管】

- 1 間口除雪を含む、地域にやさしい除雪体制の強化と地域振興総合交付金を増額し、地域活動を後押しすること。
- 2 子育て世帯への支援策として、学校給食の全額無償化を進めること。
- 3 教員の働き方改革を支援するため、部活動支援委員、学習・生活指導補助員の加配を進めること。
- 4 電力・ガス・食料品等の高騰による負担増が続いている状況を踏まえ、水道料金に対する家計支援を進めること。

請願書

「旧安部権内家」の土地建物を町で受納することについての請願書

【提出者】

NPO法人

安部権内家保存会

理事長 安部新蔵

【紹介議員】岡田桂司

齋藤 隆

松田收作

石垣光洋

阿部恭平

賛成多数で継続審査となりました。請願書の要旨は左記の通りです。

平成23年に安部権内家を保存する会を立ち上げ、今年で12年目を迎える。明治、大正、昭和から現代まで、時代を乗り越え風雪に耐えて建築当時の面影を残しているが、損傷がひどく、町や県からの補



助金を頂きながら修繕を行ってきた。現在、町の指導のもと、県文化財指定に向けてお願いしているところだが、所有者が県外在住であるため、管理が不安定であることから、NPO法人で取得して対応してはとの事だが、取得に伴う諸経費や取得税などで困難な状態である。所有者は町に寄贈したいとの意向があり、町で受納することを請願する。

田んぼダムの導入は 効果の検証から

総務産業常任委員会

洪水の軽減に有効
4年前の台風で川が氾濫し、浸水被害のあった宇都宮市で取り組んでいる、田んぼダムの効果について調査しました。

川の内水氾濫対策は、流す、貯える（田んぼダム）、防ぐ（備える）の3つで、田んぼダムは、内水の洪水をすべて無



田んぼダムの調査

すべきか見きわめます。

上流の耕作者に ていねいに説明

導入を決めたら、該当する田んぼの耕作者を対象に、ていねいに説明会を開催し納得してもらいます。

上流にある田んぼの耕作者は、田んぼダムによる恩恵があまりありません。

ただし、田んぼダムの流量調整板は、穴のゴミ詰まりを確認する程度で、設置したまま放置できます。

別に水位調整板が付くので、水位管理がやりやすくなります。

委員会まとめ

委員会としては内水の洪水軽減に、低コストで効果が期待できる。早急に検証を進め、田んぼダム設置を進めるべきと考えます。



道の駅ふくしまの調査

産直と道の駅の合体 一定以上のボリュームで集客

道の駅ふくしまは、地域に経済効果をもたらすことを目標に設置され、4月の開業から半年、目標を上回る効果を上げていました。

一定以上のボリュームの産直と一体だと、特別に珍しいものは無くても、客は集まると思われます。

トイレは建物の左の端でしたが、トイレ利用者が多くて驚く。ドッグランは、来場者サービスで設置したが、ここを目標にやって来る人が多くてびっくりしているとのことでした。先発の道の駅米沢で、なぜドッグラ

ンがないのか、との声が上がっていることが紹介されました。

委員会のまとめ

来場者が多く、地域に経済効果をもたらす成功する道の駅は、一定以上のボリュームがある産直と一体のものであることです。

ワイナリーやレストラン中心の道の駅では、成功のハードルが高過ぎると思われま

現在地にこだわるなら、河川敷を芋煮会場やキャンプスペース、ドッグランに活用するアイデアがあります。

総務産業常任委員会

副委員長に石垣議員
12月15日の総務産業常任委員会において、阿部恭平議員の辞任に伴い、空席となっていた副委員長の後任に石垣光洋議員が選出されました。

教育から町をひとつに

長野県・佐久穂町

平成17年3月、佐久穂町が誕生し、子どもたちを育てる環境（小学校4校、中学校2校）を早急に見直す必要があるとして、白紙の状態から

①19年2月「小中学校・保育所あり方検討委員会」を設置。

②20年4月に「子どもたちに明るい未来を残すためには、町全体が1つに…」として、小中学校を1校に統合する提言書を提出。

③提言を受け、21年12月、町は小中学校のあり方の方向性を提示。

④22年3月、町の方向性を議会が承認。

施設一体型小中一貫教育校の整備が進められ、27年4月、佐久穂小学校・佐久穂中学校が開校しています。

中学生が小学生の手



研修議員

弘隆二司
信修桂正
林藤岡
海藤田
東齋岡
齋佐細

村の紹介映像も素晴らしいものでした。本町も移住者向けの情報を積極的に発信する必要があります。

防災先進地を視察

愛知県豊山町

名古屋空港と隣接する（豊山町）と河北町は、災害協定を令和2年に締結しています。

大規模災害への備え

愛知県は南海トラフ地震を想定した防災拠点整備に着手しました。

県は豊山町に

拠点施設を建設

名古屋空港と高速道2つが直結する豊山町に災害時に全国から人や物資などの支援を受け入れ県内全域へ供給する拠点施設を整備。

他、支援部隊ベースキャンプや消防学校と防災本部を併せ持った基幹の拠点を2025年度完成で進めています。

防災アリーナ整備へ

豊山町も町民の避難場所機能を持たせたアリーナを町で整備する計画です。

岐阜県高山市 インバウンド

マーケティングに学ぶ

日本有数の観光地。何もせず現在に至っている訳ではありません。

「熱い思いを秘めた仕掛け人（市職員）から」

説明いただきました。積極的な

プロモーション

30年以上に渡り国内外からの誘客に向けて高山市民と一体となった取り組みを進めました。

誘客効果の高いトップセールス・メディアや旅行会社、航空会社

や大使館にもアプローチ。

欲しがる情報を提供

顧客満足度を高める

コロナ禍前の平成31年宿泊客が227万人で内、外国人が61万人。目的意識を持ち、成しえるために何をしなければならぬか。

観光客が四季折々に何を目的に来るかを見据え、しっかりと情報発信し、そして、役割をしっかりと担う人材を。

研修議員

貞子恭平
丹野恭芳
阿部美洋
吉田光
石垣光

